

# ダンボールコンポストで 生ごみから堆肥を作ってみよう!!

身近にあるダンボール箱を使って、簡単にできるコンポストを作ってみましょう。このコンポストを使い、生ごみを自家製の有機肥料に変えることができます。家庭から排出される生ごみを減らすとともに、自家製肥料でおいしい野菜づくりや、美しい花づくりにチャレンジしてください。

## 用意するもの

基材	今回配布の土壌改良材（腐葉土）
米ぬか	発酵促進の効果があります
ダンボール箱	みかん箱ぐらいの大きさ。厚めの箱が向いています
ダンボールの板	箱の底の補強用です 新聞紙2日分程度で代用可
ガムテープ	箱の組み立て、補強に使います
ダンボール箱を載せる台	底の通気性を確保するためです。「瓶ビールケースや野菜苗ケースなどの底が網目になったもの」、「丈夫なかご」、「木片・ブロックに金網を乗せたもの」など
スコップ	混ぜるのに使います
古着のTシャツなど （通気性の良い布）	虫の侵入を防ぐため、コンポストのふたにします

## 作ってみよう！

① 箱のすき間や底をガムテープで補強します。

② 段ボール箱の底にダンボール板（又は新聞紙）を敷き、底を強化します。



③ 上のふたになっている4枚を立てて、ガムテープで固定し、深い箱にします。



④ 箱を台の上に置き、土壌改良材と米ぬかを入れ、よく混ぜます。



※土壌改良材と米ぬかの比率は、4対1

これで準備完了！

## 生ごみを入れてみよう！

① 分解しやすいように小さくし、水切りをし、投入してください。



② よく混ぜ込みます。



③ 虫の侵入防止のため、通気性の良い布でふたをします。



①～③を毎日繰り返します。

生ごみを入れない日も、なるべく毎日かき混ぜてください。